

防犯ひろしま

HIROSHIMA

No. 227

発行

公益社団法人広島県防犯連合会
(広島県風俗環境浄化協会)〒730-0013
広島市中区八丁堀12-15SYビル4F
TEL (082) 221-0642
FAX (082) 221-0661
http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan
E-MAIL bouhan@do5.enjoy.ne.jp「防犯ひろしま」は広島県防犯連合会のホームページ(<http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan>)でも閲覧(印刷)ができます。

荒谷山 雲海

写真提供：広島県

「住む人 来る人 誰もが 日本一の安全安心 を実感できる広島県の実現」を目指して

公益社団法人広島県防犯連合会
会長 部 谷 俊 雄

謹んで新年のお祝詞を申し上げます。

県民の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶びを申し上げます。

昨年中は、私ども広島県防犯連合会の諸活動にお寄せいただきました温かいご理解と格別のご支援、ご協力に対しまして厚くお礼申し上げます。

また、皆様には平素よりコロナ禍でボランティア活動が制限されるなか、犯罪のない安全で安心な地域社会の実現のため、各種活動にご尽力いただき、心から敬意を表する次第であります。

さて、昨年から「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動の第5期アクションプランが、「住む人 来る人 誰もが 日本一の安全安心を実感できる広島県の実現」を運動目標にスタートして、2年目を迎えました。

ご存じのとおり刑法犯の認知件数は、皆様方の熱意とご努力により、毎年着実に減少を続け、大きな成果を上げています。

しかし、高齢者を狙った特殊詐欺や子供・女性を対象とした声かけ事案など私たちの日々の暮らしの中で不安を感じる犯罪は依然として後を絶たず、テレワークの拡大などネット社会の広がりによるサイバー攻撃やSNSを介した誹謗中傷も増加しています。

特に昨年の特種詐欺被害総額は、アクションプランで設定した目標額2億円以下をはるかに上回ってしまいました。なかでも高齢者を狙った「オレオレ詐欺」や「還付金詐欺」の手口が急増しており、その対応方法等の広報啓発活動を重点的に行うことが必要であると認識しております。

また、これまで地域の安全安心の担い手として、長年にわたり、多大な貢献をしてこられた防犯ボランティアの高齢化も進んでおります。

今後は、新型コロナウイルス感染防止対策を確実にを行い、気軽に参加できる防犯ボランティア活動を模索しながら、犯罪のない安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指していくことが重要であると思います。

県民の一人ひとりが「自分たちの地域は、自らが守る」という自主防犯の意識で行動することによって、広島県民はもとより、広島県を訪れる方々に、「広島は、安全で安心できる魅力あふれるところだ!」と実感していただければ幸いです。

私ども広島県防犯連合会といたしましても、「安全安心の担い手は、地域の全員」を合い言葉に、地域の安全安心活動の中心的存在として、各地区防犯連合会をはじめ、防犯ボランティア、事業者、警察、自治体等の関係機関団体と連携を図りながら、「住む人 来る人 誰もが 日本一安全安心を実感できる広島県の実現」に寄与できるよう、地域安全活動の一層の充実に取り組んでまいります。

引き続き、温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今年が皆様にとって、素晴らしい年になることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。(広島銀行頭取)

年頭にあたって

めざせ!日本一の安全安心を
実感できる広島県の実現

広島県警察本部長

森 内 彰

新年明けましておめでとうございます。

令和4年の年頭に当たり、皆様には、清々しい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

また、昨年中も、それぞれの地域・職域において、犯罪防止のためにご尽力いただきましたことにつきまして、心より厚くお礼申し上げます。

さて、平成13年、平成14年に過去最悪の約6万件に迫った県内の刑法犯認知件数につきましては、県民の皆様を始め、事業者、ボランティア、関係団体、行政等の様々な主体が協働・連携し、全国に先駆けた「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動の継続的な取組により、ピーク時の5分の1程度まで減少するなど、大きな成果を挙げてまいりました。

一方で、高齢者を狙った特殊詐欺のほか、子供や女性に対する声掛け事案や性犯罪、サイバー犯罪は後を絶ちません。

特に、特殊詐欺につきましては、一昨年、認知のなかった還付金詐欺や、わずか6件の発生であったオレオレ詐欺が急増したほか、数千万円に及ぶ被害が連続発生するなど、被害件数、被害総額とも一昨年に大きく上回りました。

県警察といたしましては、このような犯罪情勢を踏まえ、特殊詐欺の抑止と検挙を始めとした総合的な犯罪抑止対策の推進と検挙力の強化、子供・女性・高齢者等を守る取組と少年非行防止対策の推進、サイバー空間の安全の確保に取り組んでまいります。

さて、昨年12月には、「減らそう犯罪」ひろしま安全なま

ちづくり推進条例が改正され、「高齢者・女性等の安全確保」「インターネットの利用に係る犯罪被害の防止」が県の責務として定められました。

また、「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動は、本年度20年目を迎え、昨年から5か年計画の「『減らそう犯罪』第5期ひろしまアクション・プラン」がスタートしております。安全安心の確立は、県民が幸せを実感できる日常生活の基礎であり、かつ、安全安心の担い手は、地域の全員（県民、事業者、ボランティア、関係団体、行政等）であるという基本認識に立ち、現在、「住む人 来る人 誰もが 日本一の安全安心を実感できる広島県の実現」を運動目標とし、「不安に感じる犯罪の抑止」「子供・女性・高齢者等の安全確保」「特殊詐欺被害の抑止」「インターネット利用犯罪被害の防止」に重点的に取り組んでいるところであります。

申すまでもなく、これらの取組は、警察のみによって為し得ることはできません。皆様がこれまで取り組んでこられた地域のパトロール、見守り活動、地域間交流や世代間交流を促すイベントの開催等の自主的な活動が、極めて重要です。

日本一の安全安心を実感できる広島県の実現のため、皆様には、引き続き、地域の犯罪抑止力の向上を図るためにご尽力いただきますようお願い申し上げます。

なお、昨年、県内で子供見守り中のボランティアの方が交通事故に巻き込まれ亡くなるという痛ましい事故が発生しております。

皆様方におかれましては、どうかご自身の安全に十分配慮しながら、活動をしていただくよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、広島県防犯連合会及び各地区防犯連合会のますますのご発展と、本年が皆様にとりまして良い年となりますようお祈り申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



謹 賀 新 年



あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人 広島県防犯連合会

会 長	部 谷 俊 雄	(広島中央防犯連合会会長)	同	町 田 忠 義	(佐伯区防犯連合会会長)
副 会 長	中 本 弘	(広島東防犯組合連合会会長)	同	松 本 太 郎	(廿日市警察署管内防犯組合連合会会長)
同	高 田 健 司	(福山東地区防犯組合連合会会長)	同	入 山 欣 郎	(大竹市防犯連合会会長)
同	中 島 勝	(江田島市防犯連合会会長)	同	池 田 徹	(山県防犯連合会会長)
理 事	吉 井 光 廣	(呉市防犯連合会会長)	同	由 見 和 雄	(呉市防犯連合会広支部長)
同	村 田 和 之	(安佐南防犯組合連合会会長)	同	岡 田 文 夫	(竹原警察署管内防犯組合連合会会長)
同	田 中 裕 規	(三原市防犯連合会会長)	同	占 部 喜代春	(福山西警察署管内防犯組合連合会会長)
同	上 原 清 司	(庄原市防犯組合連合会会長)	同	加 藤 恭 弘	(福山北警察署管内防犯連合会会長)
専 務 理 事	松 尾 享	(広島県防犯連合会事務局長)	同	妹 尾 内 文	(尾道警察署管内防犯組合連合会会長)
監 事	宮 川 孝 央	(東広島市防犯連合会会長)	同	小 野 申 人	(府中市防犯連合会会長)
同	畠 山 一 美	(海田警察署管内防犯組合連合会会長)	同	福 岡 誠 志	(三次警察署管内防犯組合連合会会長)
会 員	泉 茂 基	(広島西防犯連合会会長)	同	石 丸 伸 二	(安芸高田市防犯連合会会長)
同	元 田 賢 治	(広島南防犯連合会会長)	同	岡 田 武 士	(世羅郡防犯組合連合会会長)
同	宮 本 昌 明	(安佐北防犯組合連合会会長)			